

10月26日 日曜日

創刊号  
発行所 カタリベカフェ  
代表 大橋弘宜  
kataribe\_cafe@mail.goo.ne.jp

# カタリベカフェ新聞

THE KATARIBE NEWS PAPER

<http://www.choco-la.net/kataribe/>

## カタリベカフェ ウェブサイトを始動!

十月一日に、いよいよカタリベカフェのウェブサイトがオープンした。今までカタリベカフェはブログのみで情報を提供していたが、今後は名古屋に限定せず、全国のカタリベカフェの開催スケジュールなどを掲載していく予定だという。現在のカタリベカフェの開催予定地は、神戸に十一月、名古屋で十二月と東海、関西地方が中心で開催される見込み。代表の大橋弘宜さんの話によれば、「最近、カタリベカフェの名前をどっかで聞いたことがあるという反応があるんです。そういう反応があるとは全然思っていなかったのです、そういうところが嬉しいですね」と、少しずつ認知度も増している様子だ。今後の動きとしては、「実は私設図書館というものを考えてまして、近いうちに大体の中身を発表できる」「本の可能性を追求し、社会にとって本の面白さと、有効性、その可能性を面白い形で見せていく」と新たな活動を始める意気込みを語った。今後はカタリベカフェの活動も見逃せないところだ。なお、カタリベカフェは開催者を募集しているのですが、興味ある方は、大橋さんまで連絡してみたい。(カ)

カタリベ  
言語録

会話は酒!

## 十月二十七日から 読書『習慣』?

カタリベカフェは、「DOCK USHO-SHUKAN」と題し、新しい読書週間を提案している。「読書週間」とは、子ども、小学生向けの課題図書などを読め!という教育的な雰囲気強いが、大人も読書を楽しもうというものだ。内容は単純で、「本をよく読む人は、別のジャンルを意識して読んでみよう。普段本をあまり読まない人は、この機会に一冊何か手にとって読んでみよう」という

ものだ。もちろん、読書メモを取ったら、そのメモを片手にカタリベカフェで話してみよう。と、さりげなく伝えている。この提案に基づいて、社団法人読書推進運動協議会のウェブサイトに読書カレンダーにカタリベカフェ紹介リンクが掲載された。読書の秋も楽しくなり、またカタリベカフェも新たな味で楽しめそう。(カ)

ある1冊  
「コモン  
フェアと  
人が出  
会う場  
のつくりかた」  
を人集  
を作ら  
ないに  
お薦め  
です。

### 今月のカタリベメニュー

#### ■東海ラジオさん取材■

今日のカタリベカフェは、東海ラジオの取材が入ります。これを機にマシンガントークの練習をしましょう。

#### ■カタリベライン中間報告■

2008年4月から、京都を皮切りに名古屋を離れてカタリベカフェをしています。長野、東京、神戸と4箇所で行った結果、もっと広められるような気分があります。

#### ■開催予定■

11/4 学図研デモお手伝い>二宮さん  
12/? カタリベカフェ振り返り>今年を振り返ります(@ワラズミ)

#### ■ブックマーク名古屋参加予定■

2008年2月に実施されました、BookMarkNagoyaが今年度も開催されます。2009年3月実施予定で、今回の目玉は、ここ円頓寺商店街で一箱古本市が行われる予定です。ダンボールに古本詰めて、古本を売って楽しみましょう。詳細は、「ブックマークナゴヤ」で検索を。カタリベカフェも参加します。



#### 風来本

先日、あるセミナーで「風来本」という本を貸してどんどん風のように本が渡っていくことをやっている人と会いました。手製のチラシがなんととも味が出ており、非常に印象深かったですね。本の活動、水面下で色々ありそうな予感。